

団塊シニアの地域デビューを応援する情報誌

# それ! YAPPE

Vol. 7 2009年12月号

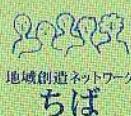
この情報誌は30,000部発行し、会員団体のほか、県市町村の窓口、図書館、県の施設等で配布しています。

発行にあたっては、県内企業・各団体から広告費の協力を得ています。

発行・企画・編集：特定非営利活動法人地域創造ネットワークちば 〒261-0011千葉市美浜区真砂5-21-12

TEL 043-270-5601 FAX 043-270-5602 E-mail souzoune@coast.ocn.ne.jp

<http://www2.ocn.ne.jp/~tiikinet/> 2009年12月発行



## プロフィール

1943年ハルビンで生まれ、神戸市で育つ。66歳。  
1969年から2003年まで出光石油化学株に勤務。  
2004年1月にNPO法人テクノサポートを設立、  
理事長に就任。子ども2人は独立し、市原市で  
妻と2人暮らし。

連絡先：NPO法人テクノサポート

千葉県市原市青葉台4-27-5

TEL 090-6500-3907 FAX 0436-61-7188

E-mail icd32604@nifty.com

URL <http://www.npo-tsupport.org>



### 仲間から一言

テクノサポート副理事長・西本義史さん  
企業組織のしがらみから解放された癒者らが自ずと  
まとまっていけるのも、松本さんの求心力による  
ところ大です。現職は余人を以て代え難く、老骨  
と言うにはまだまだ間がありますので、ご本人の  
意向に反しますが、もうひとがんばり願いたいの  
が癒者達の総意です。

優れた技術を持つている中小企業は多い  
のですが、人材や時間の不足で苦労されて  
います。会員はそれぞれ専門的な技術や能  
力があり、技術・商品開発、販路開拓、工  
程改善、特許調査、人材紹介など様々なニ  
ーズに応えられます。相談があると、メリ  
ングリストで共有して希望者に手を挙げて  
もらい、2~4名のチームを組んで派遣し  
ます。

設立初年度の相談は20件程でしたが、5  
年経った現在では年間約200件。支援料は格  
安で設定し、中小企業の実体に則した対応  
を行っています。現場に伺って話を聞いて、

「中小企業をチームで支援」  
大手の技術で中小企業を支援するNPO法  
人をつくろう」と。県の商工労働部に相談に  
行くなど半年の準備を経て、千葉県で初め  
ての産業支援NPO「テクノサポート」を設  
立しました。

同期の仲間と「リタイアしたらどうする?」  
と雑談すると、「元気なうちは社会に貢献し  
たい」「現役時代の経験が生かせたら」といっ  
た気持ちで一致しました。ちょうど特定非  
営利活動促進法の改正により、「経済活動の  
活性化」もNPOの活動として認められたので、

「大手の技術で中小企業を支援するNPO法  
人をつくろう」と。県の商工労働部に相談に  
行くなど半年の準備を経て、千葉県で初め  
ての産業支援NPO「テクノサポート」を設  
立しました。

その後は千葉を中心に勤務し、市原市には  
1981年から住んでいます。妻は木彫り、  
私は木工細工が趣味で、家庭菜園や園芸も  
楽しんでいます。2003年6月に退職し  
ましたが、その数ヶ月前から退職後の人生  
について考えるようになりました。

大学で化学工学を専攻していたので、当  
時発展途上にあつた石油化学会社に就職し  
ました。最初の3年は徳山工場でしたが、  
その後は千葉を中心に勤務し、市原市には  
1981年から住んでいます。妻は木彫り、  
私は木工細工が趣味で、家庭菜園や園芸も  
楽しんでいます。2003年6月に退職し  
ましたが、その数ヶ月前から退職後の人生  
について考えるようになりました。

## 退職後的人生を仲間と考える

大学で化学工学を専攻していたので、当  
時発展途上にあつた石油化学会社に就職し  
ました。最初の3年は徳山工場でしたが、  
その後は千葉を中心に勤務し、市原市には  
1981年から住んでいます。妻は木彫り、  
私は木工細工が趣味で、家庭菜園や園芸も  
楽しんでいます。2003年6月に退職し  
ましたが、その数ヶ月前から退職後の人生  
について考えるようになりました。

中小企業の目線に立つて支援する。知恵を  
出し合つて生まれた成果に感謝されると嬉  
しいですね。

## NPOはフラットな組織・スリムな経営

企業時代は上司と部下、指示されて動く  
関係でしたが、それを吹き切らないといけ  
ません。NPOはみんなが対等でフラットな  
組織です。創意工夫と主体性で様々なこと  
に挑戦できます。昨年からは渉外専門チー  
ムを立ち上げて、企業・銀行・大学・行政  
との協業を探り、各市の商工会議所に入会  
するなど、新規事業の開拓も進めています。

我々はバブルがはじけた後の企業経営で  
苦しんだ世代なので、NPOも不要な固定  
費を出さずできるだけスリムに、健全経営  
をしています。事務所は借りず、SOHO  
による活動を行い、無料の会場で会議を開き、  
インターネットを駆使すれば十分活動でき  
ます。現在の会員数は42名、地区ごとの定  
例会のほかに毎月の理事会でじっくり話し  
合っています。

## 団塊世代に望むこと

退職後は趣味だけでなく、何かの形で社  
会とつながりを持って活動してほしい。ま  
た社会貢献活動へ積極的に参加してほしい。  
後輩から退職の挨拶状をもらつた時などに  
テクノサポートの活動を紹介していますが、  
退職して数年経つてしまふと、外に引っ張  
り出るのは難しいと感じます。現役のとき  
の経験が活かせるので、男性には入りやす  
い活動ではないでしょうか。ぜひ新しい夢  
への挑戦をしてほしいと思います。